

FUJITSU Software

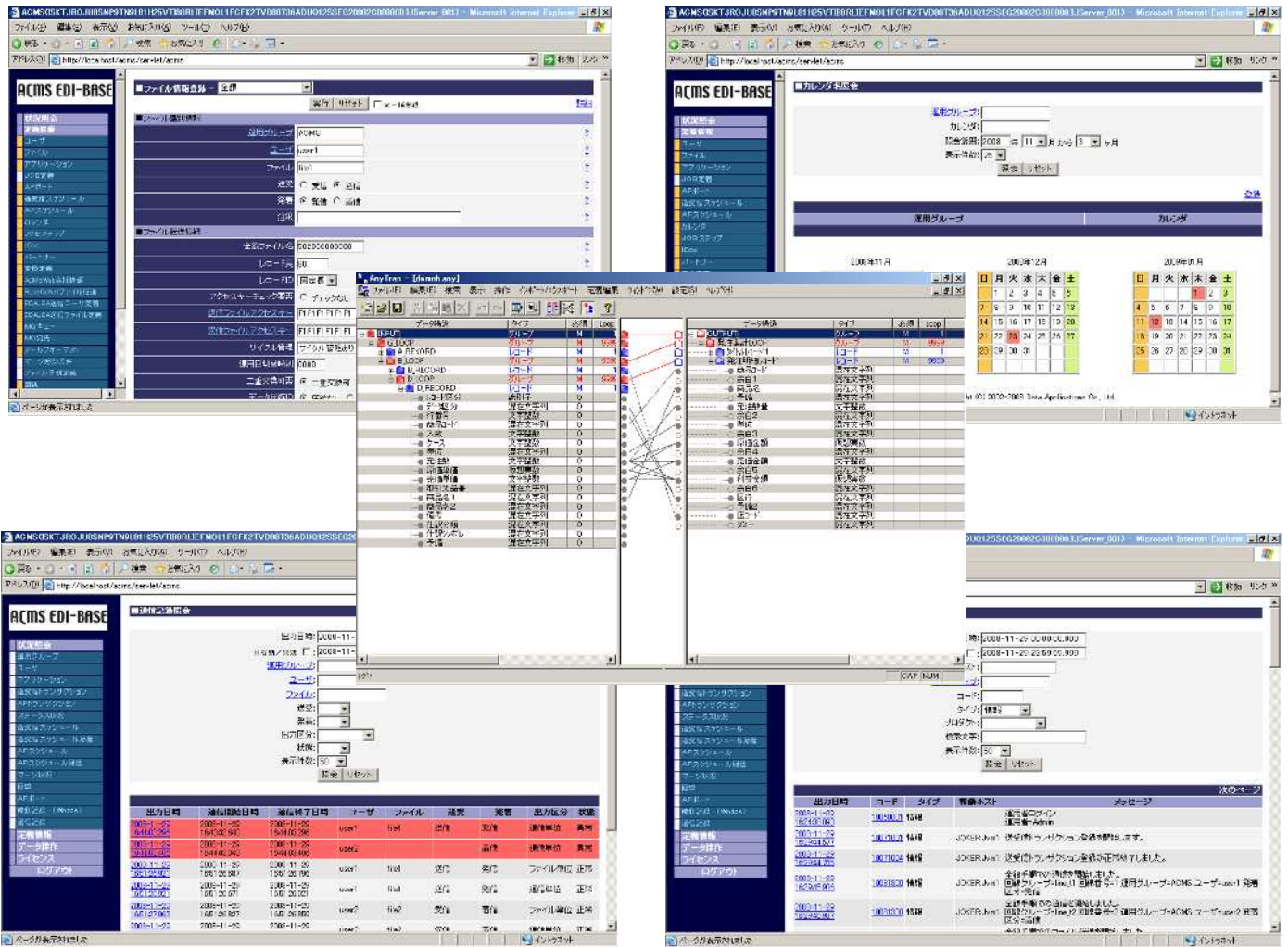
エーシーエムエス イーディーアイベース

ACMS EDI-BASE

流通BMS(次世代EDI)の全てのプロトコルに対応したEDIサーバ用製品

ACMS EDI-BASEは、B2B環境を構築する上で不可欠な国内外の標準プロトコルやデータ変換機能、ジョブ管理機能、スケジューリング機能などを幅広く提供し、従来型EDIはもとより、JX手順やebXML/MS(流通標準)などの流通BMS(*)に適用させることができ、それらを全て統合的に運用管理することができます。また、分散サーバ・アーキテクチャによりセキュリティやシステム拡張、負荷軽減のために各機能を分散配置することが可能で、分散した機能を全て統合的に運用管理することができます。

全国銀行協会から2017年5月に制定された新たな規約「全銀協標準通信プロトコル - TCP/IP手順・広域IP網 - 」を実装しています。



* 流通サプライチェーン全体の取り組みが消費者に対して全体最適な仕組みとなることを目的に経済産業省が平成15年度から進めてきた、製(メーカー)、配(卸)、販(小売)三層間の情報連携を効率化する「流通システム標準化事業」の成果として平成19年4月に公開されたのが、インターネット対応の新たな流通EDI標準「流通ビジネスメッセージ標準(流通BMS)」です。

通信機能

国内標準として広く利用されているプロトコルからインターネット標準プロトコルまで、企業間での情報交換に不可欠な通信プロトコルを幅広くサポートし、様々な形態の企業間電子商取引に適用させることができます。

- ・ebXML/MS(流通標準)
- ・EDIINT AS2
- ・JX手順(SOAP-RPC)
- ・SFTP
- ・Web-EDI(deTrade II)
- ・OFTP2
- ・FTP
- ・JCA
- ・全銀ベーシック / パソコン
- ・全銀ベーシック / パソコン(TCP/IP)
- ・全銀ベーシック / パソコン(TCP/IP(広域IP網))

ビジネス・プロトコルと変換機能

国内標準として広く利用されているプロトコルからインターネット国内標準はもとよりグローバル・スタンダードのビジネス・プロトコルも幅広くサポートしています。また、操作性に優れたマッピング機能と高速かつ効率的な変換機能により、システムやアプリケーション間のメッセージやデータ形式、文字(漢字)コードの違いを吸収します。

- ・CII(EIAJ,JPCA,HWSW,JTRNなど)
- ・UN/EDIFACT(JEDICOS,JAMA-JAPIAなど)
- ・XML(流通BMSなど)
- ・その他、固定長、可変長、CSVなど個別形式
- ・対応漢字コード(JIS,SJIS,EUC,IBM,JEF,KEIS, JIPSE,UNICODE)

運用管理機能

WebベースのGUIにより、優れた操作性と管理の容易性を提供し、分散された環境でも一元的に運用管理できます。取引先やアプリケーション、メッセージなどの各種管理要素は、連続的な稼働を想定し、オンライン中に更新でき、運用権限の設定により、セキュリティを確保することも可能です。

ジョブ管理機能

取引先間やアプリケーション間でのデータ交換に対応させてジョブの実行管理が可能です。ジョブを複数のアプリケーションから構成することにより、一連のビジネス・プロセスを実行することができます。また、標準提供のデータ加工用アプリケーションをジョブ内に組み込むことにより、企業間取引における基本的なビジネス・プロセスを容易に定義することが可能です。

スケジューリング機能

取引先とのデータ交換やアプリケーション間でのメッセージ交換、データの抽出・振り分けなどの個別処理を、休日カレンダーや実行パターン(日時指定、曜日指定、間隔など)と合わせて予め登録することで自動化し、運用負荷を軽減することができます。

拡張性と負荷分散

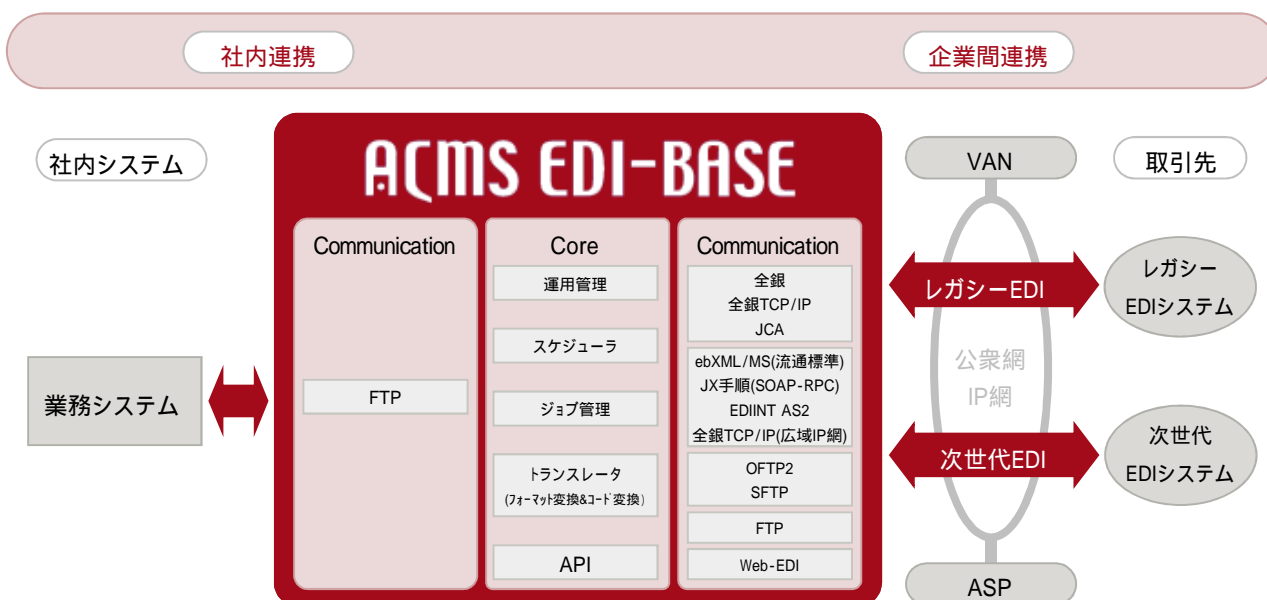
分散サーバ・アーキテクチャによりセキュリティやシステム拡張、負荷軽減のためにACMS EDI-BASEの各機能を分散運用することが可能で、かつ分散した機能を全て統合的に運用管理することができます。

システム管理

永続性や可用性を高めるために、各種の監視機能により、データ交換やジョブ実行時等の障害においても、再試行 / 自動縮退運転 / 自動復旧を実現し、メール等による管理者への通知機能や問題解決の手段として重要なログ機能を提供します。

アプリケーション・インターフェース

シンプルなAPIコマンドを用いることによりACMS EDI-BASEの内部構造や取引先とのデータ交換形態などを意識することなく連携可能なアプリケーションを構築することができます。



製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン

0120-933-200

受付時間 9:00 - 17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

<http://www.fujitsu.com/jp/software/acms/>